



岡だより

第46号

発行日 令和5年7月27日

発行責任者 中川郁男

人口 1478人

(男 724人、女 754人)

世帯数 600世帯 (7/1 現在)

春の大祭举行される

令和5年5月5日、岡町最大の行事である春の大祭は、大勢の町民でにぎわいました。さわやかな五月晴れ。9時から田中神社で自治会役員、宮役員、こども会代表が参列しての神事がおこなわれ、岡町民の健康、五穀豊穡、こどもたちの健全な成長を祈りました。はっぴや水干姿のこどもたちは汗だくになりながら、大きな声で「ワッショイ」と掛け声を町中に響かせ、キラキラした笑顔で威勢よく神輿を担いで、町内を巡りました。4年ぶりにこども神輿を担いで町中を練り歩ける喜びを胸に刻み、忘れられない思い出になりました。大きな盛り上がりの中、祭りを無事に執り行うことが出来たのも、ひとえに町民の皆様をはじめとする関係者の方々の、多大なるご協力によるものと感謝いたします。ここに厚く御礼申し上げます。今後とも地域の皆様のこども会へのご協力をよろしくお願いします。

(こども会会長 武村亜依)



張り替えられた大太鼓

子ども特派員

★ 武村和夏 (六年生)

わたしは、午前には水干の衣しように着ました。

4年ぐらい、この春の祭

りが開催されていなくて、ひさしぶりに行われて、楽しかったです。当日は、気温が高く、水干の衣しうは、とても暑くて、つかれました。午後のおみこしでは、「ワッショイ！」と元気よく声を出すことができたのでよかったです。これからも、岡町の伝統として、この春のお祭りが続いてほしいなと思います。



★ 奥村茅生 (六年生)

今年は6年生なので、午前中は水干を着て、午後はおみこしをかついで

歩きました。水干はなかなか着ることができないので、とてもうれしかったです。

3年間はお祭りがなかったもので、おみこしは初めてかつぎました。大人の手に手伝ってもらいながら、5、6年生でかつぎました。

小学校最後のお祭りに参加できてうれしかったです。これからもこのお祭りが続いていくといいなと思います。



4年ぶりの神輿巡行に幼児や子どもたち110人、自治会役員、宮世話、こども会役員など70人が参加し盛り上がりしました。幼児が引つ張る台車の大太鼓も張り替えられ、ひととき元気な音を響かせていました。ヤクルト様、天理教会様、セレマ様、だるまや様はじめ皆様から飲物やご寄付をいただきました。

令和5年度

自主防災訓練計画

防災事業部会長 五十川 静男

平素は自主防災、自衛消防の活動にご理解とご協力頂きありがとうございます。

防災事業部としては毎月第2日曜日を基本に北消防署、吉身分団の指導を受けて訓練を実施していきます。

4月16日	自主防災と自衛消防の合同会議
5月14日	救急医療処置（蘇生）
6月11日	「防災・防火」の研修会
7月9日	消火栓操法訓練
8月6日	図上訓練
9月10日	初期消火訓練（バケツリレー・水消火器）
11月12日	避難訓練
12月10日	消火栓点検
12月27日	年末夜警
1月7日	守山市消防出初式参加
1月11日	吉身学区防災訓練
2月11日	防災機器の取扱いについて

災害時は自助・共助が大変重要になります。

町民皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。



救急医療処置（蘇生）

5月14日（日）午前9時より救急医療処置の訓練を、北消防署の指導により20人が参加して自治会館で行ないました。

災害や交通事故で倒れている人を見つけたら、

○周囲の安全を確認し、安全な場所に移動する。

○大声で肩をたたいて反応を確認し、意識のない場合は周りの人に声をかけ、人を指定し救急車を呼び、AEDを取りに行ってもらおう。

○呼吸を見る。（胸と腹の動き）

○胸骨圧迫を強く早く、交代者がいれば代わりながら、救急隊が到着するまで継続する。（交代の空白時間を作らない。）

○現在は119番から携帯電話を通じて指導する対応も取っている。

○AEDが到着すれば電源を入れ、音声ガイドに従い、電極パッドを貼り付け、電気ショックを与え、胸骨圧迫を繰り返す。

北消防署員からは理論と経験を通じて、熱意のある厳しくも分かりやすい説明と指導がありました。出席者は全員交代で体験し、熱心に質問をしていました。



防災・防火研修会

6月11日（日）9時より、北消防署員指導のもと、自衛消防隊員など22人が参加して防災・防火研修会が開催されました。

最初にビデオ「災害から命を守るための10箇条」を視聴しました。

○ハザードマップで地域の災害のリスク、避難場所を知る

○正確な情報収集と適切な避難行動

○身の危険を感じたらすぐ逃げる

○土砂災害の前兆現象に注意

○危険な場所には近づかない

○地下施設は危険

○避難する時の注意（靴、服装、非常持出袋など）

○助けが必要な人の避難に協力

○万一逃げ遅れた時は命を守る行動を

○車での避難は控える

その後、北消防署員から岡町での災害リスクと避難行動などについて追加の講話がありました。その途中で突然緊急地震速報がスピーカーから流れ、全員が頭を手で守りながら身を低くする訓練（シェイクアウト訓練）を体験しました。防災についての日頃の心構えと訓練の重要性を再認識した1時間でした。



駅前交番だより

山岳・水難事故に

注意しましょう

7月になり、本格的な湖上レジャーや山岳レジャーのシーズンを迎えました。湖川や山での事故を防ぐために、安全を第一にレジャーの計画を立ててください。

注意ポイント

●湖上レジャーを計画されている方へ

- ・お酒を飲んで水に入らない
- ・増水の恐れがあるときは近づかない
- ・準備運動を確実に、休憩はこまめに

●山岳レジャーを計画されている方へ

- ・子供だけで水辺へ行かせず、子供から目を離さない
- ・登山計画を立てましょう
- ・登山届を出しましょう
- ・装備をしっかりと整えましょう
- ・道に迷ったら来た道を引き返しましょう

この8つのポイントに注意して、事故などにあわず最後までレジャーを楽しみましょう。

守ろうマナー

- 生ゴミの水切り
- ゴミ袋の名前記入
- ゴミ出し日と種別
- スプレー缶、ライターは使い切り自治会館へ（スプレー缶の穴あけは4月から不要！）

守山警察署
077-583-0110

人権学習会

本年度1回目の人権学習会が7月15日(土)岡自治会館に39人が参加して行なわれました。講師の守山市人権教育啓発講師団村上温子氏は『認知症の「ひと」の理解〜気持ちに寄り添った関わり〜』というテーマで、クイズや身近な実例を上げながら分かりやすく講演されました。

○認知症ってどんな病気？
人間は記憶をもとに認識し、計画し行動するが、記憶に障害(物忘れ)が起り、場所・時間・日常生活をおくること
が困難になっている状態
○どんなふうに関わったらいいの？
認知症の進行を遅らせるには、薬以上にストレス(焦りや不安)を減らすことが大切



私たちが「適切な関わり」をすることでストレスが減らせる
「なじみの(昔からの)人間関係」「なじみの物」「なじみの行動」をもとに認知症になっても「出来ることをする」「ことで安心して、自信が回復する」
そして「一番大事なことは、あなたの大切な人が認知症になっても、かわらないお付き合いを続けていくことです！」
と締めくくられました。



あいさつ運動

守山市のあいさつ運動が7月3日、18日の登校時に行なわれました。自治会三役、民生委員、青少年育成事業部会員、少年補導委員などが主要な通学路にたち、酷暑の中登校する子どもたちに元気に声をかけました。子どもたちも「おはようございます」と元気にあいさつをして



ごみ集積所立会(破碎ごみ)

7月5日早朝、守山市職員と自治会三役、環境事業部会員が、ごみ集積所9-6(十二・十三班)、9-14(十八班)で立会(破碎ごみ)を行いました。ごみの分別が間違っているものが多く見受けられました。靴、布類、樹脂類、家具を分解した板などはいずれも焼却ごみです。皆さん再確認をお願いします。



よくある間違い 焼却ごみに区分されるスニーカーやプラスチック製容器、かばんなどが破碎ごみとして出されています。 守山市

河川清掃

7月16日(日)午前8時より恒例の河川清掃が行われ、267名が参加しました。1年間に川底や岸辺に生えた草を取り、たまった土砂をあげ、草と土砂は各箇所一箇所に集めて、回収車の荷台に運び上げました。回収に使った車両は自治会の軽トラに加え、三班入口さんにお借りしたダンブと、リースダンブ2台の計4台(草3台、土砂1台)、集合場所は天理教今井さんにお世話になりました。岡の川がすっかりきれいになりました。猛暑の中、皆様お疲れさまでした。



自治振興市長表彰

中村恵美さん(八班)は永年にわたる健康推進員として保健衛生の増進に寄与された功績により、4月22日森中高史市長より自治振興表彰を授与されました。中村さんは健康推進員を通算10年(欲賀町2年、岡町8年)務められており、現在は口腔衛生(むし歯、歯周病予防など)の啓発活動を推進されています。



公園・遊園の清掃

6月17日(土)朝8時より、公園、児童遊園及び里道2箇所の草刈清掃が行なわれました。241人の町民が参加し、早い梅雨入りで生い茂った草を取り、すっかりきれいになりました。暑い中、お疲れ様でした。



花いっぱい運動（上期）

6年 関岡よつば

6月8日に6年生のみんなと公園に花を植えました。

花を植える時に工夫したことは、花の配置です。サルビアという背の高い花を後ろに植えて他の花を見やすくしたこと、もう一つは、マリーゴールドやペチュニア、ベゴニアを交互に植えて色どりがかたよらないようにしたこと。

花植えをしたときは雨が降っていて大変だったけど、仲の良い友達といっしょに楽しんでできて、良かったです。

みんなが花に水やりをしに来てくれたときにキレイだなと思ってくれたら、うれしいです。



岡児童遊園

岡団地公園

寿会グラウンドゴルフ大会

第19回寿会グラウンドゴルフ大会が6月9日（金）、立入が丘健康グラウンドゴルフ場に20人が参加して開催されました。心配された天気も開始時には晴れ上がり、爽やかな風に吹かれながら、久しぶりのプレイを楽しみました。成績は1位から13位までが10打差内にひしめく大接戦でしたが、優勝は松山茂さん、2位は野玉小春さん、3位は中井敏彦さんでした。飛び賞やホールインワン大会もあり、皆さん賞品をもらい、笑顔の一日でした。



麻雀大会

第7回麻雀大会が7月1日（土）自治会館に12人が参加して開催されました。「ボン」「チー」「ロン」と梅雨を吹き飛ばす元気な声が響き、皆さん1年ぶりの麻雀を楽しんでいました。3回戦を行い、優勝は堤喜代司さん（五班）、準優勝は立野敏明さん（十三班）、3位は竹林節子さん（十一班B）でした。



寿会お花見茶会

4月1日（土）、快晴に恵まれた満開の桜の下、久しぶりのお花見茶会が32人参加し、児童遊園で行なわれました。堀口静子先生指導のもと寿会茶道部7人で、お点前、お運びをした美味しいお抹茶をお菓子とともにいただきました。お茶会の後はお弁当とビールやお茶での昼食会、時折の風に桜吹雪が舞う優雅な一日でした。



寿会バス旅行

恒例の寿会バス旅行が5月16日（火）、30名が参加して行なわれました。

爽やかな五月晴れに恵まれ、市のバスで、東近江市の大風記念館、近江商人博物館を見学した後、久しぶりに外ごはんを楽しみました。午後はラコリーナ、竜王道の駅での買い物と、笑顔と歓声にあふれた一日でした。



行事予定（8月～10月）

8月	防災訓練・図上訓練（6日）
	三役・部会長会議（19日）
	子ども会（地蔵盆）（26日）
9月	連絡協議会（2日）
	初期消火訓練（10日）
	敬老会（16日）
	公園・遊園の草刈り（第2回）（23日・雨天の場合24日）
10月	各種団体長会議（23日）
	町民のつどいグラウンドゴルフ大会（別途）
	花いっぱい運動「下期」（初旬）
	学区民のつどい（8日）
	町民のつどい（22日）
	岡だより発行（27日）

寿会防犯・防災町歩き

寿会は自主防災組織で防犯班を担っており、災害時の防犯・防災のために、町を知るための町歩きを毎年行っています。5月12日（金）9時30分より10名が参加して自治会館から南側の町を歩きました。岡町の町を知るとともに、消火栓、ホース格納箱の位置や中に入っているものを確認しました。暑い中、約1時間5千歩の町歩きでした。秋には北側を歩く予定です。

